

計算力・思考力

－考える力（論理的思考力）が身につく－

子供や学生などの学力低下が叫ばれている中で、子供たちの基礎学力の育成だけでなく、社会人として必要な職業能力の1つとしての計算力や計数感覚、論理的思考力、日常生活で使用する概数、概算等を含めた計算能力・思考能力を向上させることを目的にして施行している。

出題する問題は、計算方法を工夫して筆算や暗算で計算する問題、客観的な見方とちょっとしたヒラメキが必要なパズル的な問題、空間認識力を問う図形問題、第三者にも分かりやすく論理的に解答を記述させる問題などで、受験に向けた学習を積むことにより、計算力だけでなく考える力（論理的思考力）が身につく。

試験のレベル（級）は、1級から10級の13段階（準1級、準2級、準3級を含む）に分かれている。1級～4級の問題は、就職試験等で利用されているSPI（総合適正検査）や公務員試験の数的推理・判断推理科目と類似性が高いため、就職を希望する方々が同検定試験の学習に取り組むことも有効である。また、1級～3級は、[厚生労働省のYES－プログラム](#)の認定試験である。

各級のサンプル問題を検定ホームページ（<http://www.kentei.ne.jp/keisan/sample.htm>）に掲載しているので活用して欲しい。